



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・体調に配慮しながら健康に過ごす。 ・体の動きや表情、発声により、保育者と気持ちを通わせようとする。 ・水に触れて感触を味わい、積極的に水遊びを楽しむ。 	行事	健康診断 避難訓練 夏祭り	長時間保育	水分補給に努め、ゆっくりと過ごせるようにする。	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の体調を伝えてもらい、その日の遊びの内容を配慮する。 ・子どもの発した言葉を保護者に伝え、成長を感じられるようにする。 	自己評価	
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> ・休息や水分補給を十分に行い、暑い夏を健康に過ごせるようにする。 ・伝えたい気持ちを受け止めてもらい、保育者とのやり取りを楽しむ。 ・水面を叩いたり、流れる水に触れたりして水遊びを楽しむ。 ・手づかみや保育者に介助されながら、最後まで食べる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・水遊び後、スムーズに着替えや水分補給ができるように、そばに用意しておく。 ・子どもが何か伝えようとしている時は、優しい眼差しと理解しようとしている保育者の姿を示す。 ・水遊びが十分に楽しめるよう、玩具の種類を増やす。 			<ul style="list-style-type: none"> ・水分補給をこまめに行い、室内温度を一定に保つなど、快適に過ごせるようにする。 ・子どもの伝えたい気持ちを受け止め、更に伝えたくなる雰囲気をつくる。 ・水遊びの際は、転倒、水の温度に留意する。 ・手づかみで食べている時は、口に入れすぎないように見守る。形状や固さなどを調理員と連携を図り、様々な食材が食べられるようにする。 				